



みなさんの利用がY A Oバスを支えます！

Y A Oバス

10年目の運行報告

地域のみなさんの交通手段として平成13年10月に誕生したY A Oバスも10年目を迎えました。

ファミリーセンターから名鉄広見線の明智駅まで約10.8kmを結び、可児・名古屋・岐阜方面への利用者のみなさんの重要な交通機関として毎日運行しています。

Y A Oバス10年目運行実績

(期間：平成22年10月1日～平成23年9月30日)

走行距離(km)	利用者数(人)	運行経費(千円)	運賃収入(千円)	欠損額(千円)
154,145.4	83,356	49,018	16,984	32,034

○1日当たりの利用者は約228人

年間利用者は83,356人。これを年間稼働日数365で割ると、1日当たりの平均利用者数は228人となり、昨年より5人増となりました。今後とも多くの方のご利用をお願いします。

○年間運行経費は49,018千円

八百津町・可児市・御嵩町の1市2町は、東濃鉄道(株)と代替バス運行契約を結んでいます。

この契約で1キロ走行当たりの経費を318円と定め、これに年間走行キロ数を乗じて算出された額が、年間運行経費となります。

○年間収入は約16,984千円

区分	収入額
現金	5,548,048
回数券	1,513,465
定期券	9,881,466
雑収入	40,794
総計	16,983,773

○収支結果は約32,034千円の「赤字欠損」

収入から運行経費を差し引いた額は、32,034千円。この額は、契約に基づいて、1市2町で定める割合に応じて負担しました。



明智駅への出発を待つY A Oバス

赤字負担割合

八百津町	(69.9%)	22,392千円
可児市	(23.8%)	7,624千円
御嵩町	(6.3%)	2,018千円
1市2町	(100%)	32,034千円

802バス

運行報告

平成10年から走り始めたコミュニティ802バス。久田見線、北山線、潮南線、杣沢線の4路線を4台のバスで運行しています。ファミリーセンターからそれぞれの地域を結び、通学や車の運転が出来ない方などの交通手段となっています。

802バス運行実績

(期間：平成22年10月1日～平成23年9月30日)

走行距離(km)	利用者数(人)	運行経費(千円)	運賃収入(千円)	欠損額(千円)
144,191.7	22,142	38,136	9,528	28,608

○1日当たりの利用者は約63人

年間利用者は22,142人。1日当たりにすると60人が利用していることとなります。

この中には、小中学生の通学に利用している児童生徒も含まれています。

○年間運行経費は38,136千円

町は東濃鉄道(株)と代替バス運行契約を結んでいます。1キロ走行当たり291円の経費に年間走行キロ数を乗じて算出された額から、減価償却費を除いた額が年間運行経費となります。

○28,608千円の赤字を町が負担

収入から運行経費を差し引いた額は、28,608千円。この額を町が負担しています。